

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

(第 6 区)

新潟県選挙管理委員会



うめたに守
まもる
43歳

◆早稲田大学卒業
◆会社員(商社)を経て、2001年から5年半の間、国会議員政策担当秘書として質問・くりや法案作成等の政策立案に携わる
◆2007年4月県議会議員初当選、2011年4月2期当選

みなさんは安倍政治をどのように感じていますか？
平和や安心を脅かしかねない安保法制をはじめとする各種法案を強引に押し切る国会運営。森友・加計問題から浮かび上がるお友達優遇、利益誘導の隠蔽体質。経済政策でも、アベノミクスのかけ声とは裏腹な現実を目の当たりにしてきました。

「このままでは日本は底割れしかねない」
こつた強い危機感から、私はこのたびの総選挙に挑みました。一人ひとりの夢と希望が叶えられる国、みなさんが大切にしているものを守ることが出来る国にするため、なにより平和を守るため、全力を尽くします。

まもるが守る「5つの約束」

① 地方の暮らしを守
地域経済はアベノミクスの恩恵を受けられず、東京など大都市との格差は広がるばかりです。
徹底した地方重視、徹底した地場産業振興、伸びしろのある観光産業を育むことなどによって、地方経済の閉塞感を打ち破ります。
景気の浮揚を第一とし、消費増税は凍結します。

② こどもたちを守、未来を守
少子化が進む中、何より重要なのは、未来を築く子どもたちを安心して産み育てられる環境を創ることです。
現在、OECD平均の半分ほどしかない家庭教育政策(子育て・教育)に対する予算(約5兆円)を、こども国債の発行により倍増させ、思いきった子育て・教育施策を行います。
年金、医療、介護など社会保障の充実を進め、未来への安心を守ります。

③ 農林漁業を守
農林漁業は、命と暮らしの源です。
農林漁業を守るため、戸別所得補償制度を復活させることともに、森林環境税を考え、みんなで中山間地域を支える仕組みを作ります。
また、食料エネルギー・産業分野のイノベーション(革新)を促進し、原発ゼロの自然エネルギー大国を創ります。

④ 立憲主義と平和を守
立憲主義を守り、憲法9条の精神を守る姿勢を貫きます。
一方で、尖閣諸島の離島防衛や緊迫する朝鮮半島への対応など安全保障については、与野党を超えて取り組みます。国防の礎である自衛隊の方々の待遇を改善します。

⑤ とことん地元
国会議員政策担当秘書を5年半つとめて培った政策力と、県議会議員を2期約8年つとめて培った現場力で、上越市、十日町市、糸魚川市、妙高市、津南町の発展に向けて全力を尽くします。
また、災害からの復旧・復興や防災・減災対策を推進し、地元を守ります。

詳細は <http://www.umetani.net> H a b i t 閲覧下さい。



自由民主党公認
たかとり修
しゅういち
(57才)

子供たちの、未来のために。
Q & A お答えします。高鳥修一の考え方。

Q 北朝鮮対応や安保問題について、自公(安倍)政権は暴走しているのではないかと？
A 暴走しているのは北朝鮮の方です。日本でも過去に工員が自由に出入りし、13歳の罪のない少女(横田めぐみさん)をはじめ多くの日本人を拉致していきました。
自公(安倍)政権は、国民の安全を守る為に必要な法整備を着実に進めているだけです。

Q 消費税の使い道は変わるのか？
A 皆さんから納めて頂く消費税の8割は、過去の借金の返済に充てられていて、医療や介護、年金、子育ての充実に使われるのは、実はわずか2割しかありません。
安倍総理は、各方面からの反対を押し切つて3歳から5歳の「幼児教育無償化」と社会保障の充実に戻そうとしています。
消費税改革に「いいね！」をお願いします！

Q アベノミクスは失敗ではなかったのか？
A 「アベノミクスの成果が地方に届いていない」との声は私もお聞きしています。
地方の予算配分を増やすとともに「地元」の企業が受注できる制度」を充実し、地元にお金が落ち

Q TPPで食の安全基準が変わり、「卵かけ飯が食べられなくなる」。
A 戦争法案が通ると、「地球の裏側へ行って戦争をする国になる」「徴兵制になる」...

Q TPP反対と言っていたのに署名したとは有権者に嘘をついたのか？
A 無条件でTPP交渉に参加しようとしていた民主党とは違い、自民党による約3年にわたる厳しい交渉の結果「コメの関税は100%維持」「食の安全」「国民皆保険制度」にも変更を求められないことが確認されました。これからは自民党は国益を守る為に全力で取り組みます。

Q 柏崎刈羽の原発再稼働についてはどう考えるか？
A 昨年の新潟県知事選で「原発に慎重な対応を求める民意は示された」と思います。示された民意は尊重すべきだと思います。
Q テロ等準備罪で私たちの自由は脅かされるのか？
A 全く逆です。日本でも過去にオウム真理教が地下鉄にサリンをまいてテロ(無差別殺人)を実行したことがありました。
テロを未然に防止することは、善良な国民の命と暮らしを守る為に必要で、組織的的重大犯罪と無縁の人が取り締まりの対象になることは有りません。

皆さんの心配：
● 特定秘密法案が通れば、「道を歩いている特定秘密を拾ったら逮捕される」。
● TPPで食の安全基準が変わり、「卵かけ飯が食べられなくなる」。
● 戦争法案が通ると、「地球の裏側へ行って戦争をする国になる」「徴兵制になる」...

事実はそうなっていません！
責任政党、自民党が皆様の安全と子供たちの未来を守ります。

未来のためにみんなで投票!

投票し
まじ
り
よ

棄権
す
こ
と
な
く

10
月
22
日
(日)

投票
日
は

